

いい川づくりの目標(基本理念)

「人・自然・文化のハーモニー! 奏でつづける遠山川」

目標の展開と具体的設計内容

目標のキーワード	川づくりの目的・目標	取り組みの基本方針
人 自然 文化	◇ 自然・環境・景観・動植物 ◇ (自然・景観の保全) ◇ 観光・文化・歴史・利用 ◇	① 良好な景観や環境の保全と創出 ② 自然で変化に富む流れの回復 ③ 近づき親しみやすい水辺空間の創出 ④ 河川空間の有効利用(高水敷の活用) ⑤ 周辺環境との調和、河畔林の利用
ハーモニー (調和・協働)	◇ 施設・活動 ◇ (維持管理・モニタリング)	⑥ 河川内の良好な空間の保全 ⑦ 河川の状態や施設の点検・維持管理 ⑧ 多様な主体と地域の参加、参画、協働
奏で つづける	◇ 防災、治水 ◇ (人々の安心な暮らしを護る)	⑨ 護岸未整備区間の解消 ⑩ 河床の復元と安定化 ⑪ 管理、利活用のための通路

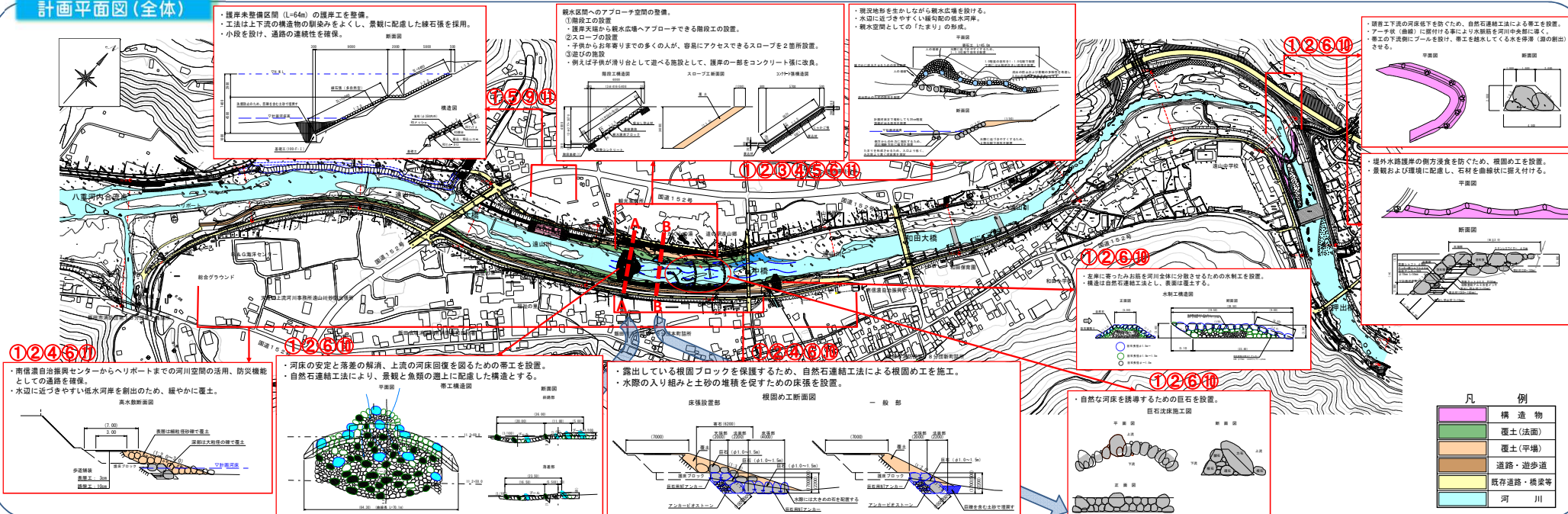
具体的設計内容
① 自然石、巨石の活用、緩やかに植生を促す覆土 ② 巨石の配置計画、流れを安定させる水制工 ③ アプローチ施設の設置、遊びの施設設置 ④ 従来機能を持たせた道路 ⑤ アプローチ施設の設置、通路のための護岸小段
⑥ 巨石の配置設計、巨石による沈床、緩やかに植生を促す覆土 ⑦ 「遠山郷いい川づくり」推進会議 ⑧ 「遠山郷いい川づくり」推進会議
⑨ 護岸の設置(右岸) ⑩ 帯工の設置(2基)、根固め工(中橋下流、遠山中学校横) ⑪ 従来機能を持たせた道路、通路のための護岸小段

⑦⑧「遠山郷いい川づくり」推

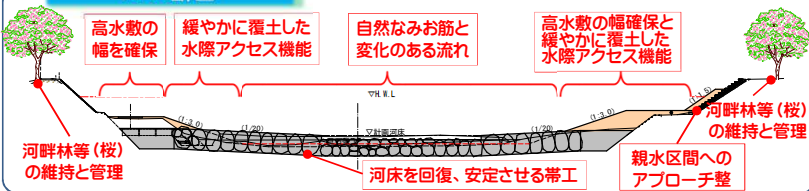
- ☆目標を推進するための活動を行う組織。
- ☆地域の代表者の皆様で構成。
(委員22名、オブザーバー5名、「遠山郷いい川づくり」会議メンバー、他、教育の視点から保育園、小学校、中学校等を追加)
- ◇具体的活動、「川づくり」から「まちづくり」へ
～奏でつづける＝「持続性のある取組」～
- モニタリング
・実際の工事現場を見て、モニタリングのための調査と研究を行い、工事中、出水後、定期的に河川状況のモニタリングを行う予定です。(現地調査、定点観測等)
・施設等の点検を実施し、危険箇所の共有、健全性の確認を行うことで、修繕箇所の早期発見や対応を行えるようにする予定です。
- 維持管理
・推進会議を河川愛護活動支援事業「活動団体」へ登録し、他の愛護団体や、地域住民と協働で河川敷地の草刈り、ゴミ拾い等の清掃を実施しています。
・平成25年度より開始した「わがまちの川」美化事業と連携し、愛護団体だけでは困難な河川維持作業を飯田建設事務所と協働で実施しています。



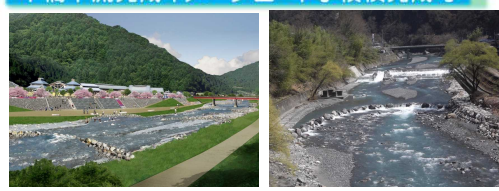
計画平面図(全体)



A-A断面



中橋下流完成イメージ図・中学校横完成写



B-B断面

